

『有脇かいどり大作戦～半田市 新田池～』

水土里ネット愛知用水

令和4年9月25日（日）半田市稲穂町の新田池で有脇農地・水・緑を守る会主催によるかいどりが行われました。

このイベントは、外来魚の駆除とため池の清掃、魚類生態調査を行うことを目的としており、昨年は新型コロナ感染拡大防止に伴う緊急事態宣言により中止となり、今年で15回目を迎えます。

池に入る前に、新田池の概要やかいどりの目的の説明を受けた有脇小学校の児童達は、準備体操の後、地域の方々や学校の先生と一緒に新田池に入り、泥んこまみれになりながら、元気よく魚を捕獲していました。

捕獲した魚はモツゴ、フナ、鯉などの在来魚や、外来魚はブルーギルが数十匹捕獲され、平成29年度に新田池でかいどりを行ったときにはブルーギルの捕獲は1匹のみでしたがこの数年で増えたものと思います。

水土里ネット愛知用水では水の大切さやため池の重要性を説明した後に「愛知用水がどこから来ているか」、「どのように愛知用水が実現されたか」等のパネルを展示しました。新田池に届けられている水が長野県王滝村から来ている事や、愛知用水が出来るまでの昔の方々の努力と苦労が伝えられたと思います。

かいどり大作戦 その1



かいどり大作戦 その2



主催者・来賓・協賛者による挨拶

